

CONFIDENTIAL

Level 2

会社説明会

2027年卒者 対象



東洋製罐グループエンジニアリング株式会社

管理部総務部グループ

1. 東洋製罐グループとは



包装容器の枠を超え、新たな価値創造へ

容器包装のリーディングカンパニーとして人びとのあらゆるシーンを支える

製品のご提供をし続けるのはもちろんのこと、

「食と健康」「快適な生活」「環境・資源・エネルギー」

これらの3つの領域で、さらに新たな価値創造に取り組めます。

出典：東洋製罐グループホールディングスWebサイト



缶・PETボトル※1・

飲料用および食品用紙カップ

国内 **1** 位

缶

約**40%**

PETボトル※1

約**30%**

飲料用／食品用
紙カップ

約**60%**

プラスチック
キャップ※2

約**60%**



出典：当社調べ

※1 プリフォーム含む

出典：東洋製罐グループホールディングスWebサイト



グループ従業員数 **18,830**名

2025年3月末現在

経営人材
選抜研修※

延べ **560**名受講

2003年～2024年度

中核人材のグループ
／他社経験比率※

59.0%

2024年度

自己啓発
通信教育申込件数

3,048件

2024年度

人材・育成



※ 対象：東洋製罐グループホールディングス、東洋製罐、東洋鋼板、東罐興業、日本クロージャー、メビウスパッケージング、東洋ガラス

出典：東洋製罐グループホールディングスWebサイト



国内

79 拠点



海外

32 拠点



出典：東洋製罐グループホールディングスWebサイト



東洋製罐(株) 沿革

History

創立から現在まで

創業は1917年(大正6年)。1919年より国内初の自動製缶設備による製缶を開始し、その後100年にわたり“包む”ことの大切さを基本に、時代のニーズに応えた包装容器を世の中に供給し続けてきました。

1917年

会社創立 創立者：高碓達之助

1969年

レトルトパウチ製造開始



1990年

ステーションタブ (SOT)
蓋製造開始

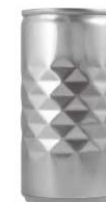
1974年

DI缶製造開始



1995年

ダイヤカット缶
製造開始



2017年

会社創立100周年

東洋製罐グループエンジニアリングも
2017年に創立100周年を迎えた「老舗企業」です

出典：東洋製罐Webサイト

東洋製罐グループの事業



工船缶詰
(1900年代)



穴を開けて飲んだ缶ジュース
(1950年代)



ハカマ付きペットボトル
(1980年代)



トピック（抜粋）

1935年
日本初アイスクリーム用紙容器生産

1958年
日本初のビール缶を発売。

1969年
世界初となるレトルト食品の袋を製造

紙製アイスクリーム容器
(1930年)

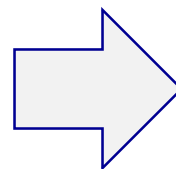


初めてのレトルト食品
(1960年代)



東洋製罐グループは

生活スタイルの変化（ニーズの変化）をとらえ
新しい包装容器を開発し続けている



東洋製罐グループエンジニアリングは

ニーズの変化に応じた、
新しい容器製造機械を開発することができる

2. 東洋製罐グループエンジニアリングについて



■ 会社概要

社名

東洋製罐グループエンジニアリング株式会社

(英語表記: **T**oyo **S**eikan **G**roup **E**ngineering Co., Ltd. 略名: **TGE**)

本社

〒230-0001 神奈川県横浜市鶴見区矢向 6-19-45

創立

大正6(1917)年10月13日

資本金

3.5億円

従業員数

356名(令和7年4月1日現在)

代表者

代表取締役社長 柴田 知之



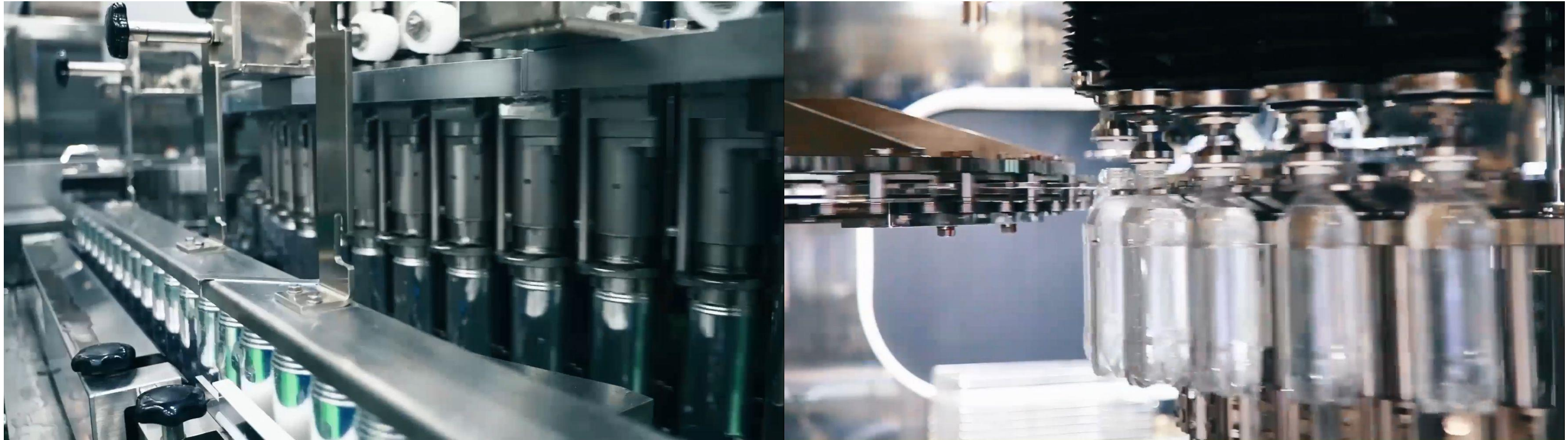
■ 事業概要

- ・ 容器製造用諸機械器具の製作販売
- ・ 缶壺詰製造用諸機械器具の製作販売
- ・ 包装用諸機械器具の製作販売
- ・ 工作機械器具の製作販売
- ・ 機械器具設置工事業、電気工事業、管工事業
- ・ 食品関連機械、充填包装システムの設計・開発・製作・販売および技術サービス
- ・ 不動産賃貸業・全各号に関連する事業

東洋製罐グループエンジニアリングの事業



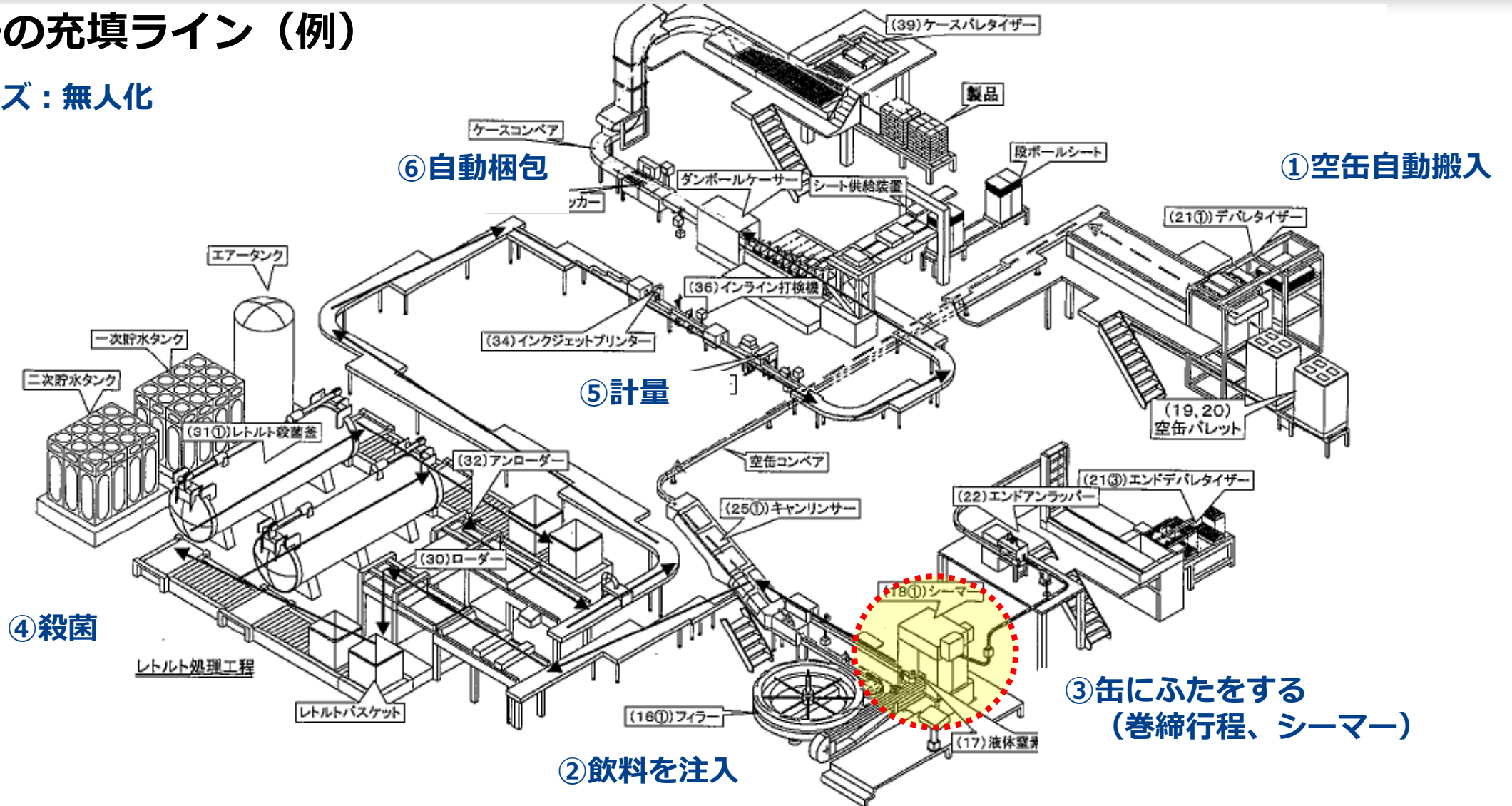
「充填設備」とは、中身を詰める・蓋をする 機器のこと 機器群 → 「充填ライン」





飲料缶の充填ライン（例）

顧客ニーズ：無人化





飲料メーカー向け充填設備 (充填ライン)



シーマ
SEAMER

飲料缶の蓋を巻き締める設備機器

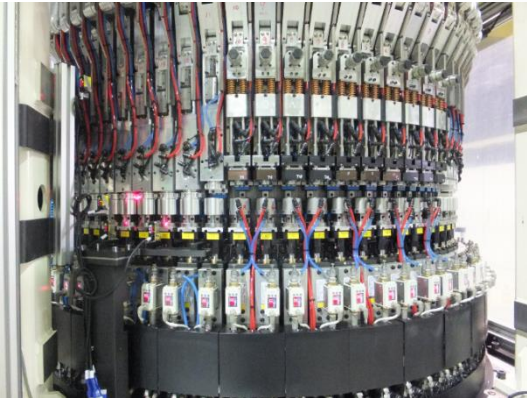


半自動タイプの低速型から

1分間に1700缶の巻締が可能な高速型まで



「容器設備」とは、容器を生産する機器・設備のこと





容器設備事業は 東洋製罐グループの生産計画に応じて

- ・ 容器設備を設計し製作する
- ・ 容器設備と付帯設備を実導入（設置・施工）する
- ・ 導入した設備の調整とアフターメンテナンス

機器設備設計
導入施工
メンテナンス



東洋製罐グループ向け 容器生産設備







充填工場、食品工場、東洋製罐グループの容器製造工場の生産設備には、冷水、温水、冷却水、蒸留水、ブライン、蒸気、ガス、電気等を供給する配管設備、電気設備、冷熱源設備が無いと工場が稼働出来ない。それらの設備をトータルで企画設計施工する事業



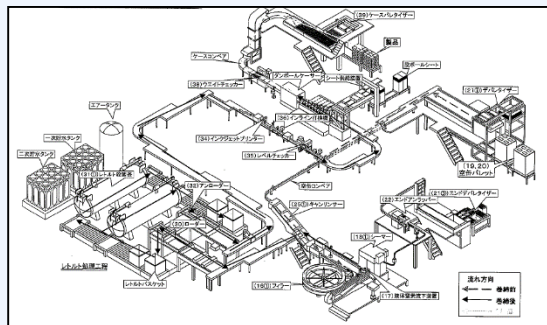


付帯設備事業は 充填工場、食品工場、グループ工場の要望に応じて

- ・ 空調、換気、機械冷却等の設備の企画設計を行う
- ・ 顧客の工場に於いて調査、設計、施工を行う
- ・ 導入した設備の調整とアフターメンテナンス

建築設備企画設計
施工管理
メンテナンス





ライン設計
機械設計
電気設計



製造・組立
設置・施工



調整
メンテナンス



サービスエンジニア・施工管理職

充填設備機械の
設置・メンテナンスを行う



工場内設備(主に配管)の
新設・リプレイスを行う



製造技術スタッフ

充填設備機器・容器設備機器
の製造・組立を行う仕事



サービスエンジニア
施工管理職

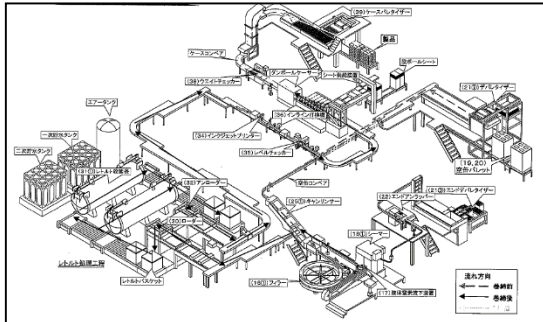
大手飲料メーカー向け 充填設備（充填ライン）の
設置・メンテナンスを行う仕事

勤務地：仙台市、久喜市、静岡市、茨木市、佐賀県三養基郡

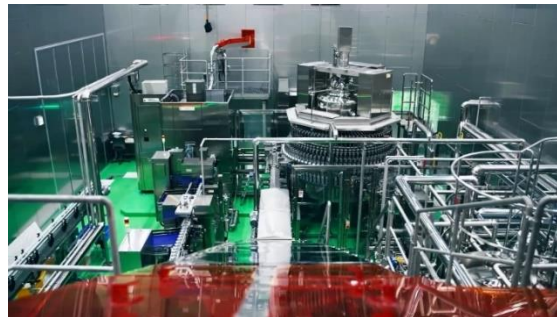
営業技術部



ライン設計



設置・施工



サービスエンジニアリング部



調整
メンテナンス





サービスエンジニア 施工管理職

グループ各社もしくは飲料メーカー各社工場内における、
付帯設備の企画設計・施工管理を行う仕事

勤務地：横浜市、仙台市、福島県伊達市、大阪府茨木市

- ・ 管工事等、建設業に於ける企画設計・施工管理を行う
- ・ 工事はグループ企業各社や大手食品業界顧客の案件。長年取引のある会社の工場内で元請として担当
- ・ 顧客のご要望を直接伺い、現地調査・企画設計・積算・予算管理・現場管理を行う





製造技術スタッフ

充填設備機器・容器設備機器の製造・組立を行う仕事

勤務地：福島工場 伊達市保原町(保原工業団地内)





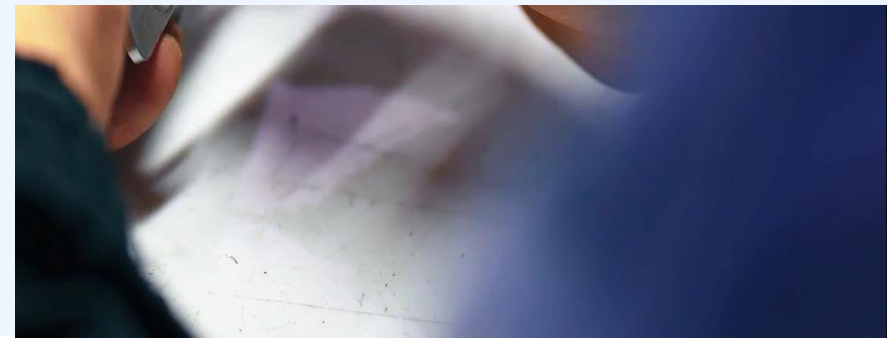
機械が好きな人



やり抜く力がある人



何が求められているのか考え行動できる人





*Challenge and discovery.
Creating "wrapping".*





営業技術職、プラントエンジニア サービスエンジニア職

- 大崎オフィス: 東京都品川区
- 北日本SC : 宮城県仙台市
- 関東SC : 埼玉県久喜市
- 中部SC : 静岡県静岡市
- 関西SC : 大阪府茨木市
- 西日本SC : 佐賀県三養基郡

福島工場



本社

本社 : 神奈川県横浜市



企画設計・施工管理 エンジニア職

- 本社 : 神奈川県横浜市
- 北日本SC : 宮城県仙台市
- 福島工場 : 福島県伊達市
- 関西SC : 大阪府茨木市



初任給

- ・高校卒 198,600円
(残業代別途全額支給、交通費全額支給
他諸手当あり)

昇給・賞与

- ・年1回 10,000円 ※2026年6月実績
- ・年2回 約4.13月/年 ※2025年度組合員平均実績

退職金

- ・3年経過後より支給

住宅補助

- ・借上住宅制度あり 使用料5,000円/月

休暇

- ・完全週休2日 ※会社カレンダーによる
- ・年次有給休暇 入社時10日付与
- ・ゴールデンウィーク、夏期、年末年始休暇、
慶弔休暇他
(年間休日 120日 + 年次有給休暇計画付与)

福利厚生

財形貯蓄制度、社員持株会制度、永年勤続表彰、
慶弔見舞金制度、育児・介護休業制度、食堂、健
康支援室（看護師常駐）他

教育制度

新入社員研修、フォローアップ研修、各種資格取得
援助制度、社外講座派遣、通信教育援助制度



職場見学 7月1日 以降随時（横浜本社に応募）

求人受付 9月5日 以降随時（横浜本社に郵送）

選考日 9月16日 以降随時

内容 適正検査（SPI）
個別対面面接（役員・人事担当）

会場 各サービスセンター、福島工場

全て学校経由でお申込みください。